

地方 通信



關東地方

群馬縣事變以來の大土木

計畫の發表

群馬縣に於ては今十五年度の國庫助成土木事業は大體決定した。其内道路方面の分は左の通りである。

道路改築費十六萬圓（四ヶ所總延長三・三キロ）
道路鋪裝費二十七萬四千四百圓（三箇所總延長二十キロ）
これは事變以來初の大計畫で工事の全貌は左の通り（括弧内は國庫補助額）

△道路改築（三分一、五萬三千三百三十三圓）

- 一、前橋—館林線（木瀬村地内一キロ）
 - 二、前橋—宇都宮線（桐生市地内〇・五キロ）
 - 三、大間々—足尾線（勢多東村地内〇・八キロ）
 - 四、太田—佐野線（矢場川村地内一キロ）
- △道路鋪裝（三分一、九萬一千四百六十六圓）
- 一、太田—桐生線（太田町、桐生市間十二キロ……大都市計畫路線）
 - 二、石山—前橋線（前橋市、荒砥村間五キロ）

東京府下御殿峠トンネル 化は必至を告ぐ

三、前橋—館林線（伊勢崎—宮鄉村間三キロ）

東京府に於ては相模原を中心とする隣縣神奈川の大都市計畫は着々と進められ横濱川崎に次ぐ大工業都市がこゝに出現することになつたが、相模原は神奈川とはいふものゝ府下とは隣合せでありこの大都市計畫中には町田町も其一部に包含されてゐる有様だが、將來大都市計畫が實現す時は南郡由木村御殿峠を隔て僅四里半の相模原と密接な關係が結ばれるのは八王子である。物資の供給上或は歡樂地としての八王子市は當然重要性を帯びて来る。然るに交通上から見と横濱線、または近く着工の豫定となつてゐる京王電車淵野邊線等によるほかはないが、それと共に最短期間によるトラツク輸送路の必要が早くも神奈川驛側から叫ばれ早晚東京府側も之に呼應して御殿峠の

トンネル化を念頭に置かなければならぬ情勢となつて來た。然るに現在の御殿峠は坂路が上下とも長いため自轉車、リヤカーの往行困難でトラックも時間的不便は免れない。これがため一直線に御殿峠の胸腹を開鑿して彼我の交通を容易ならしめることが急務とされるに至つた。

北陸地方

富山縣高岡市の土木事業の擴張

高岡市では十五年度の土木事業費として三十二萬三千六百四十圓の豫算を二十七日追加したが、其内道路關係は、末廣町、堀上町線堀上町地内の道路改修、御馬出町、上川原間道路改修をはじめ、小馬出町、内免町間、定塚町、泉本町間、二上、守護町間、横田町國道縣道高岡・守山線、横田地内横田産業組合間、下關地内グリーンホール横

地方通信

通り、平米町、曙町間、下川原町歌舞伎座横通り、赤祖谷、京田間、大福院通りなどの道路改修費五萬五千七百九十六圓である

東山地方

岐阜縣高山市に本格的鋪裝道路の出現

岐阜縣下ノ山都高山ノ目抜き街本町通りにいよゝ飛驒路には初めての本格的な鋪裝道路が實現する。この道路鋪裝は縣費約三萬圓に地元負擔を加へ十五年度の縣工事として施行されるもので、中橋の西詰

から北へ白山御社前まで延長一千四百八十メートルをコンクリート鋪裝する豫定がある。地元の人々も四月の新年度から即時施行を要望してゐる。——飛驒の首都高山に今まで近代的な鋪裝道路が見られなかつたのは鋪裝に對する市民の認識不足と鋪裝道路の耐寒性に對する危惧の然からしめた

ものであるが、その耐寒性については高山土木出張所が昨年九月市役所前道路に四種のコンクリート鋪裝を施しこの冬期通を通じて耐寒試験を行つた結果、零下二十度七の極寒にも耐へて四種とも何等の異状を示さず先づ耐寒試験には合格した形である。その試験結果については土木出張所で目下嚴密な検討を加へてゐるが、試験鋪裝三種のうち乳劑配合コンクリート鋪裝が最も成績よくしかも工事としてはいづれの鋪裝よりも經濟的であるので、結局本町通りには乳劑コンクリート鋪裝が施される模様である。

東海地方

愛知縣名古屋京内道路の鋪裝

愛知縣名古屋市の十四年度前街路鋪裝計畫四十萬圓の起債はこのほど認可となつた

のでいよゝ近く着工することになった。

この舗装道路總延長は一萬五千六百六十六メートルで、路線は岩塚線（長良橋以西線踏切まで）二二二メートル、稻水線（荒子川から稻水遊廓まで）六四三メートル、三菱電機工場東北より矢田橋まで六二九メートル、八熊線（江川線から臨港線まで）五四五メートル、芦邊町通から清水町通まで一、三二二メートル、柳ヶ枝町線（東郊線から舊郡道線まで）四〇一メートル、名鐵呼籲驛前から東海道線まで六一メートル。その他合計二十路線におよぶものである。

近畿地方

大阪府の交通事故の發表

大阪府下二月中の交通事故は次の如く昨日大阪府交通課より發表された。夫れに依ると自動車事故が一番多く、特に普通車の件数が三分の一を占めてゐる。

國鐵	船舶	市電	郊外電車	普通自動車	小型車	自轉車	牛馬車	荷車	計
1	47	48	13	96	53	3	5	1	267
—	—	5	5	4	4	—	—	—	20
—	2	49	11	106	48	3	4	1	224

此れを男女別に見ると男は死亡一六名、傷害一八八名、女は死亡四名、傷害三六名となつてゐる。尙此れを昨年二月に比較すると次の様になる。

件数	死亡	傷害
239	27	200
267	20	224

大阪府道水越峠の貫通

大阪府では河南の山岳地帯に散在する楠公遺蹟を府道で聯絡し山間部諸村の開發を計かる楠公遺蹟顯彰の道路改修工事（總工費六十八萬圓、五ヶ年繼續事業）を昭和十年秋に着工、工を進めてゐた結果、富田、林、新堂、大伴、中、赤坂、千早、東條、川上、長野、天野の十ヶ町村を結ぶ延長三十四キロ餘のうち、富田林—赤阪延長六キロ、幅員五メートル半（神山まで舗装路）、赤阪—千早城址七キロ、幅員五メートル半うち上東坂から奥千早まで二キロ、千早城址—觀心寺五キロ半うち三キロ、幅員四メートル半、千早村東坂—南妣庵一キロ半、南妣庵—觀心寺二キロ半、觀心寺—長野三キロ半うち二千五百八十メートル、長野—天野山六キロうち一キロ、長野—富田林六キロ半うち八五メートル（いづれも幅員五メートル半）、延長一萬三千二百三十メートルが出来上り、従來荷車さへ満足に通れなかつた道路が見事に改修された。諸材料も人件賃、勞力不足に悩む殘工事も追加豫算

で十五年度中に完成する見込みをたてゝゐる。なほこの植公道路に併行して奈良縣と結ぶ海拔六百餘尺の水越峠貫通工事は難工事を重ねた結果十五日つひに貫通、奈良縣がさきに勤勞奉仕隊の手で開發した櫻の名所御所町から水越峠に至る延長七キロの埋道と攜手しドツと凱歌があがつた。車馬の完全通行が出来る六月までに峠附近に櫻を移植して今後櫻の新名所として同所をハイキング・コースに指定することになつてゐる。

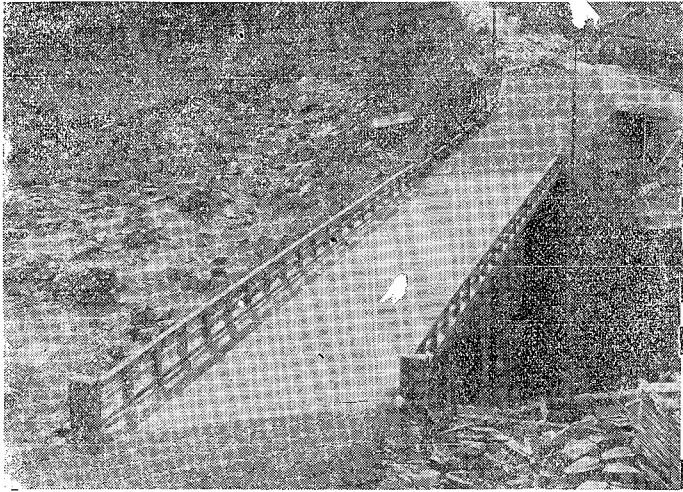
兵庫縣下夢前川廣榮橋の竣工

兵庫縣下で一昨年來工費約二萬圓を投じて工事中だつた飾磨市と鐵都廣村をつなぐ夢前川の廣榮橋は三月末をもつて竣工した

奈良縣西河橋竣工す

本橋は指定府縣道二號 上市木ノ本線 奈良縣吉野郡川上村宇西河地内音無川が吉

野川との合流地點に架設せるものなり。



運行に堪へず危険甚だしき爲豫算一六、一〇〇圓を以つて昭和十四年五月起

工十二月完成を見二十三日竣工を祝し簡單なる渡橋式を了へ直ちに一般の交通を開始せり。

本路線は東熊野街道として往時より交通開け芭蕉翁も本地方に行動の旅をせし事あり、芳野紀行に「西河」として
ほろ／＼と山ふきちるか瀧の音の句を見る。

尙當時は現在の吉野川沿ひの道路の開鑿を見ず本地點より五社峠を経て吉野離宮のあつた宮瀧に出たものであつた。

舊橋は大正十年八月架設せる二重方杖木桁橋にして腐朽甚しく近き重貨物自動車の

ガソリン統制に依る積載荷重の多き重貨物車の運行繁忙を極めつゝあると共に山地唯

一の交通機關たるバスの運行も頻繁を極め本橋架換へ後の東吉野方面の利する處甚大なるものあるを知る。

橋格(採用荷重種類) 九噸自動車

橋種(型式材料) 鐵筋混凝土突桁式桁橋

三連 二三、〇米

連長及一連長 中央徑間 一三、〇米

側徑間各五、〇米

有効幅員 五、五米(藤澤生)

奈良縣下大杉谷の秘境に

探勝コースとして歩道の

新設

佳き年を記念して伊勢神宮と橿原神宮を結ぶ櫻勝コースとよもに古くから神秘的な傳説の數々をもつた吉野熊野國立公園の秘境「大杉谷」の門戸開放が企てられてゐる。

建國の聖蹟と傳稱される吉野國立公園が誇る大杉谷は大萐ヶ原に源を發し、伊勢灣に注ぐ宮川の上流にあたり鬱蒼たる原生林、峻嶒の絶巖と千崖萬嶽の瀑布の連続で

えもいはれぬ大峽谷美をかもし出してゐるが、これまでは探勝施設もなく一部専門家の領域にゆだねられてゐたが、大軌電鐵では紀元二千六百年記念事業として御東遷ゆかりのこの大杉谷探勝施設を計畫、奈良三重の兩縣當局、觀光協會等も多大の援助を與へたので時局柄大いに力癩を入れることとなり來月上旬には左の如く工事に着手、今夏の山のシーズンまでには間に合はさうと目下關係方面への手續を急いでゐるので

柵道から探勝歩道へと向上同公園に新生面を拓くものである。

△探勝路施設と改修 延長十二キロ大臺ヶ原(山秀ヶ岳)から北東の尾根傳ひに堂倉出合の瀧を大杉京良谷(本流)に沿ひ千尋瀧の頭まで幅員一メートルの歩道を新設、途上大杉谷景觀の精粹をあますところなく觀賞させ一本杉の瀧から千尋峠に出で船津驛(紀勢東線)に出る。

△宿泊施設 大杉谷岩小屋對岸に五十人收容の「山の家」を設けシーズン中(約四

ヶ月)開業、また大臺ヶ原山大臺教會に隣接の「山の家」は年中開業、帝室林野局も右沿道に十數人收容の「山の家」を新設、指導標、腰掛、喫煙所などの路傍施設も完備する。

△探勝ルート 一泊(イ)橿原神宮(電車)——大和上市驛(自動車)——入の波——(徒步)——大臺山頂一周、泊——(徒步)——大杉谷——(徒步)——船津驛——(汽車)——伊勢神宮。

(ロ)大和上市——入の波——(徒步)——大臺辻——(大杉)「山の家」——一泊——(徒步)——般津。二泊入の波——(以下徒步)——大臺泊——大臺山頂一周——大杉「山の家」——泊——船津驛。

奈良縣下「橿原橋」竣工 二千六百メートルの橿原神宮參拜道路と縣道八木、今井線とを結ぶ飛鳥川に架けられた橿原橋はこのほど竣工、既に參道および縣道も鋪裝を終つたので開通式がすめば奈良を起原とした觀光バスも參拜者群も通行することができ雨の日の泥濘橋から救は

れることになる。

四國地方

香川縣下の殺人道路解消の雄叫び

香川縣高松市目抜街である片原町の東詰から新橋にいたるあひだの道路井口町線は殺人道路の異名をもち目下招集中の市會で實業、白派、社大各派議員から槍玉にあげられ、一日もはやく街角を削るか、一部分でも擴張するかして交通禍を解決せよと當局にせまつてゐるが、右道路はわづか百四十メートルくらゐの延長しかないにもかゝらず、舊市街の東の出入口で東濱、福岡兩港から積出したり陸あげされたりする貨物は全部この道路を通らねばならず、片原町の廣い道幅がここで急にせまくなつてゐる關係上朝晩などはトラック、荷車、自轉車が一時殺到しに、そのため交通事故は頻

發し、命を落した幼児も最近一人や二人ではないといふ現状である。

この路線の改修はこゝ數年前から市會とに叫ばれてゐるが、この線は都市計畫の第二期路線に指定されてゐるため市でも一寸こまつてゐるのであるが、もうかうなつては都計路線が實現するまでは待ちきれず一般土木事業の方へうつして彌急手當をしてほしいと市會でも強硬に主張することとなつた。

九州地方

福岡縣下飯塚市の惡道路も解消せん

福岡縣下の惡道路で惡難黨々の飯塚市および隣接町村道路も近い將來に面目を一新する、といふのは縣で近く完成の飯塚市、二瀬、幸袋兩町、穂波村を含んだ都市計畫路線が決定することで、その後（六月ごろ

の豫定）都市計畫幹線を中心に市内の道路市區改正が行はかるはずで、飯塚の市容が一大變化を來さうとしてゐる。殊に將來二瀬、幸袋兩町の飯塚市合併も縣の都計路線に盛られての都計だ。人口十萬の都市建設が道路の整備から促進される状態に立ち至つてゐる。後任市長も將來の飯塚市勢發展に兩町合併を眞剣に考へる必要に迫られ、旬日を出でず再選するであらう猪野前市長に對して都計路線から派生する合併問題せ一つの條件となつて現はれるのでないかとさへいはれてゐる。

福岡縣飯塚市の勤勞奉仕と道路改修

福岡縣飯塚市では道路改修に着手中であるが、セメントの配給統制で側溝が完成してコンクリートを鋪裝するのみになつてゐる明治町の如き鋪裝に一頓挫を生ずる状態に立至つたので、豫定鋪裝道路分のセメント配給促進陳情をなす一方今後市道十二里

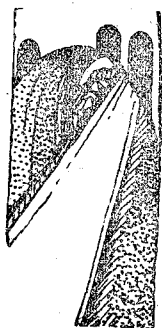
餘町分は暫定的に沿道市民の勤勞奉仕で修理を行ふ計畫を樹て雨が降つて泥濘とならぬやう設計を急いでゐる。本月下旬ごろから市民の勤勞奉仕で泥田の如き道路も薄銚形の路面に漸次化粧されるはずで、道路愛護思想涵養上にも好結果を齎すと歡迎されてゐる。

長崎縣下諫早の農道開設と古墳の發見

長崎縣北高來郡諫早町では最近旱害應急施設として町内目代名から本明あたりにかけて農道の開設仕事をなしてゐるが、たまに諫早第二尋常小學校附近の森の中にすでに一千年餘を経過したと思はれる古墳十基が發見された。この古墳といふのは墓石付の石棺で、長さ凡そ五尺、幅二尺五寸からあり、この種のものが度々發掘されたことがあり、近く専門家の鑑定を仰ぐことになつてゐるので、その曉には考古學界に奇與するところ多大であらう。

宮崎縣下八紘道路の竣工

宮崎縣宮崎神宮裏手から八紘臺に通ずる延長七百四十メートル、幅員十一メートルの八紘道路は、かねて宮崎市の手によつて工事中のところこのほど見事に完成した。この道路は宮崎神宮廣張神苑のすぐ裏手から亭々と聳ゆる松林を買いて基柱參道に通ずるもので聖地にふさはしい新裝道路である。



廣島縣下三原市浦町は稀に見る政争の激烈な地方で財政は逼迫し本谷部落の如きは慘憺たる苦境に陥つたが同部落の婦人有志が將來を案じ、男子は經濟方面を省る暇がないから、部落財政の建直しは女の手で、と健氣にも産業第一線に立つことになり、同部落岡カタさんを中心一家の主婦六十五名が集り『主婦經濟更生會』を組織、經濟更生五ヶ年計畫を樹立し、まづ不足がちの俵をはじめ薬工品の自給自足に手を染めるとともに、部落の基本財産を作るため五ヶ年の据置貯金に加入、かたはら青年層に呼びかけて農具の修繕や橋の手入れを行ふなど文字通りの更生々活既に四ヶ年間眞に涙ぐましいばかりの努力はやうやく實を結びかけて昨今では部落の基本財産二千餘圓に達し、かつては政争をこゝしてゐた男子たちもこの婦人たちの働きに啓蒙されていつか政争も影をひそめるといふ精神的副産物まで生れ、今では昔に反して西野町とともに三原市きつての模範部落として讚賞さるゝに至つた婦人の共同力の効果は驚くべきものである。